

オランダ のアート& デザイン 新・言語

Catalysis for Life New Language of Dutch Art & Design

Maarten BAAS

Martijn ENGELBREGT

Ted NOTEN

Tomoko TAKE



www.mot-art-museum.jp

アートはモノではない。
デザインはカタチではない。

2010/10/29<金> — 2011/1/30<日> | 東京都現代美術館
Museum of Contemporary Art Tokyo | 29th.fri/Oct/2010 – 30th.sun/Jan/2011

休館日：月曜日（ただし1/3、1/10は開館）、12/29～1/1、1/11 開館時間：10:00～18:00（入場は17:30まで）

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

助成：モンドリアン財団



協力：オランダ王国大使館、DESIGNTIDE TOKYO 協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷

スタジオ・マーティン・バース
《グランドファーザーズクロック：Realtimeシリーズより》
2009年（部分）
Photo: Frank Tielemans

MOT
MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO
OF
ART
東京都現代美術館

展覧会概要

1990年代から、その前衛的なアプローチにより注目を集めたオランダ・デザインは、大量消費社会に多くの人々が違和感を覚え始めた時代の変化を背景に存在感を高め、いまや世界のデザインにおけるトレンド・リーダーの役割を担っています。彼らはそれまでの快適さや機能性を追求する20世紀デザインとは対極にある、まったく新しい価値観を提示しました。

コンセプチュアルと言われるその作品は、人の存在を肯定・尊重しながらも、「環境と消費」、「都市と社会システム」、「歴史と文化の継承」など、今日的な問題意識を下敷きにして、私たちに未来の選択を問いかけます。本展では特に人とモノとの関係、そして人と人とのコミュニケーションを問いかける代表的なアーティスト / デザイナーである、テッド・ノーテン（コンテンポラリー・ジュエリー）、マーティン・バース（プロダクト・デザイン）、そしてアート分野からマルティン・エンゲルブレクト、タケトモコが参加します。彼らの作品は作品との接触によって、私たちの生活感覚にダイナミックな化学変化をもたらすような触媒作用を果たしています。

驚きとユーモアのなかにイマジネーションが自然と拡大される、最新のオランダ・アート & デザインのエッセンスをお楽しみください。

出品作家

マーティン・バース Maarten Baas
マルティン・エンゲルブレクト Martijn Engelbregt
テッド・ノーテン Ted Noten
タケトモコ Tomoko Take

見どころ

21世紀のデザインはオランダを外しては語れない。

歴代最年少31歳で、デザイン・マイアミ2009のデザイナー・オブ・ザ・イヤーを受賞したマーティン・バースをはじめとする、オランダ・デザインの今を伝える待望の展覧会です。

ユーモアとウィットに富んだ体験、参加型の新作プロジェクト。

あなたを診断！マルティン・エンゲルブレクトの《3D フォーム》や、テッド・ノーテンの《Wanna swap your ring? (あなたの指輪と換えてみない?)》など、プレイフルな参加型作品を紹介します。

人と人のつながりから生み出すメッセージ。

2003年にオランダ・ローマ賞を受賞した、コミュニケーションをテーマにしたタケトモコのプロジェクト《HomelessHome》、「近所付き合い」を促すようなマルティン・エンゲルブレクトの《ご近所ショップ》など、社会に対する新しい視点を提案します。

- 展覧会情報** タイトル： オランダのアート&デザイン新言語
 会期： 2010年10月29日(金)－2011年1月30日(日)
 休館日： 月曜日(ただし1/3、1/10は開館)、12/29～1/1、1/11
 開館時間： 10:00－18:00 (入場は17:30まで)
 会場： 東京都現代美術館 企画展示室 B2F (アトリウム除く)
 東京都江東区三好 4-1-1
 主催： 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
 助成： モンドリアン財団
 協力： オランダ王国大使館、DESIGNTIDE TOKYO
 協賛： ライオン、清水建設、大日本印刷
 観覧料： 一般 1,100 円(880 円) 大学生・65 歳以上 850 円(680 円) 中高生 550 円(440 円)
 小学生以下無料 ※()内は 20 名様以上の団体料金
 ※同時開催の「東京アートミーティング トランスフォーメーション」展との共通券は、
 一般 1,800 円 大学生・65 歳以上 1,400 円 中高生 900 円
 ※同展のチケットで「MOT コレクション」もご覧いただけます。
- お問合せ： 03-5245-4111 (代表) / 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
 ウェブサイト： <http://www.mot-art-museum.jp>
 担当学芸員： 東京都現代美術館 事業企画課企画係 関昭郎
 カタログ： 2010 年 12 月中旬刊行予定 テキスト：ローイゼ・スカウエンベルグ(デザイン編集者 /
 ジャーナリスト) ほか デザイン・志賀良和 価格未定
 同時開催： 「東京アートミーティング トランスフォーメーション」10/29(金)～2011/1/30(日)
 「MOT コレクション」10/29(金)～2011/1/30(日)
- 交通案内： 東京メトロ半蔵門線・清澄白河駅 B2 番出口より徒歩 9 分
 都営地下鉄大江戸線・清澄白河駅 A3 番出口より徒歩 13 分
 東京メトロ東西線・木場駅 3 番出口より徒歩 15 分、または都営バス(業 10)
 「業平橋駅前」行き、(東 20)「錦糸町駅前」行きで「東京都現代美術館前」下車
 都営地下鉄新宿線・菊川駅 A4 番出口より徒歩 15 分、または都営バス(業 10)
 「新橋」行き、(東 20)「東京駅丸の内北口」行きで「東京都現代美術館前」下車
 JR 東京駅丸の内北口 2 番乗り場より、都営バス(東 20)「錦糸町駅前」行きで
 「東京都現代美術館前」下車
 首都高速「木場」又は「枝川」出口利用

関連プログラム

○アーティスト・トーク マーティン・バース、マルティン・エンゲルブレクト、タケトモコ
10月30日(土) 13:00-14:30

会場：東京都現代美術館 ホワイエ 参加無料

○MOT デザイン・バザール

11月20日(土)、21日(日)、23日(火・祝)

会場：東京都現代美術館 エントランス

日本の若手デザイナーが自身のプロダクトをプレゼンテーション、販売します。

○タケトモコ「ワークショップ:ストリート・コラージュ」と Big Issue シンポジウム「若者ホームレスの今」

12月19日(日) 15:00-17:00 (シンポジウム)

会場：東京都現代美術館 地下2階講堂 定員200名(先着順) 参加無料

発表者：宮本みち子(放送大学教授)、稲葉剛(NPO 法人自立生活サポートセンター・もやい)、井村良英(NPO 法人「育て上げ」ネット)、雨宮処凛(作家)、タケトモコ(本展参加アーティスト)

タケトモコによるワークショップと、近年特に顕在化している若年層のホームレス化についての調査報告のシンポジウムです。

※ワークショップについての詳細は美術館ウェブサイトにて

○シンポジウム「オランダ・アート&デザインからの新・視点」

2011年1月15日(土) 14:00-16:00

会場：東京都現代美術館 地下2階講堂 定員200名(先着順) 参加無料

ゲスト：川上典李子(ジャーナリスト、21_21 DESIGN SIGHT アソシエイトディレクター)、長坂常(建築家)、長谷川香苗(デザイン・ジャーナリスト) モデレーター：関昭郎(本展担当学芸員)

本展の参加作家、および3名のゲストがこれまで日本に紹介してきたオランダのアーティスト/デザイナーを取り上げ、今日のオランダ・アート & デザインの特質を浮き彫りにします。

※会期中ミュージアム・ショップ NADiff Contemporary では、マルティン・エンゲルブレクトの「近所ショップ」アイテム、タケトモコのセクションによるオランダ・ホームレス支援プロダクツを販売します。

※その他詳細は決まり次第東京都現代美術館ウェブサイト
www.mot-art-museum.jpにてお知らせいたします。

広報お問合せ先：

東京都現代美術館 事業企画課企画係 広報班

吉川 m-yoshikawa@mot-art.jp / 野口 r-noguchi@mot-art.jp

東京都江東区三好 4-1-1 TEL.03-5245-1134 (直通) / FAX.03-5245-1141

出品作家紹介 / 展示内容



Photo: Frank Tielemans

マーティン・バース | Maarten Baas

1978 年、ドイツ・ア恩斯ブルク生まれ。ユルゲン・ベイラ、ドローク・デザインから登場した世代以降のオランダ・デザインで、今最も注目を集めるデザイナー。2002 年の《スモーク》シリーズから、驚きを与えた映像作品《Realtime》(2009) シリーズ、デザイン・マイアミのためのコミッション・ワーク《The Shell》(2009) を含む、代表作約 20 点を展示。デザイン史にユニークな跡を記すバースの着想をたどります。



マルティン・エンゲルブレクト | Martijn Engelbregt

1972 年、デンハーグ生まれ。国会議事堂のためのアート・プロジェクト《The Service》(2002 年) を始め、人々を巻き込んだコミュニケーション・プロジェクトを展開するアーティスト / デザイナー。

「プロモーター」と題して、展示室で《3D フォーム》、《レストラン「レスト」》、《小さな東京モニュメント》、《迷惑電話撃退マニュアル》、《ご近所ショップ》の五つのプレイフルなプロジェクトをプレゼンテーション。ミュージアム・ショップでは《ご近所ショップ》の近所の絆を深めるアイテムを販売します。



テッド・ノーテン | Ted Noten

1958 年、テゲレン生まれ。貴金属素材を離れたコンセプチュアルなオランダ・コンテンツラリー・ジュエリーの代表者の一人であり、その作品はデザインの分野でも注目されています。

1995 年から 2009 年の代表作である 12 点のジュエリーを、ファッションショーのキャットウォークに展示するインスタレーション《Ted Walk》と、この展覧会のための新作プロジェクト《Wanna swap your ring? (あなたの指輪と換えてみない?)》を発表。ジュエリーとはなにかを問いかけます。



タケトモコ | Tomoko Take

1970 年、大阪生まれ。現在オランダを活動拠点とし、ヨーロッパ各地で衣食住をテーマにワークショップやパフォーマンスを複合させた、人々の間にコミュニケーションを生み出すプロジェクトを展開。

「自分にとってのホームとはなんだろう。」ーホームレスという言葉を引き継ぎに生まれた疑問から、2003 年よりアムステルダム、およびヨーロッパ各地で行っている《ホームレスホーム》プロジェクト。本展ではこれまでの映像、および同プロジェクトのワークショップで制作されたファッションに加え、日本における同プロジェクトのパフォーマンス / ワークショップのメイキングを映像新作として発表予定です。

広報用画像

本展広報用として、下記4点の図版がございます。掲載ご希望の方は別紙 FAX シートにてご希望の図版番号をお知らせください。



①アトリエ・テッド・ノーテン
《リップペンズ・バッグ》2005年
J.リップペン氏蔵
Photo: Ted Noten/
courtesy of Atelier Ted Noten



②スタジオ・マーティン・バース
《シェル》(2009年)
courtesy of Studio Maarten Baas



③マルタイン・エンゲルブレクト
《レストラン「レスト」》(2008年)



④タケトモコ
《ホームレスホーム・プロジェクト、ピース・オブ・ホーム》(アムステルダム、ダム広場
2004年) Photo: Gert-Luc van Poelje

広報用画像申込書

東京都現代美術館 事業企画課企画係 広報班宛

FAX 03-5245-1141

本展覧会広報用素材として、作品画像 4 点をご用意しております。ご希望の際は下記申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックス又は E メールにてお申込みください。なお、写真の使用に際し、以下の点をご注意ください。

- ① キャプションは、作家名、作品名、制作年、撮影者等を必ず表記ください。
- ② 作品のトリミング、文字載せはお控えください。

本展記事を紹介頂く場合には、恐れ入りますが情報確認の為に校正、掲載誌（紙）、DVD、CD 等をお送りください。

また読者様・視聴者様へのプレゼント用招待券もご手配可能ですので、ご希望の場合はお申し付けください。

媒体名

種別 ※○印をおつけください

TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他

発売・放送予定日

貴社名

ご担当者名

E メールアドレス

@

ご住所（〒 - ）

お電話番号

FAX 番号

図版番号

ご希望の図版番号に
✓をおつけください。

- ☐ ① アトリエ・テッド・ノーテン《リップペンズ・バッグ》2005 年 J. リッペン氏蔵
Photo: Ted Noten
- ☐ ② スタジオ・マーティン・バース《シェル》2009 年
- ☐ ③ マルタイン・エンゲルブレクト《レストラン「レスト」》2008 年
- ☐ ④ タケトモコ《ホームレス・ホーム・プロジェクト、ピース・オブ・ホーム》
（アムステルダム、ダム広場 2004 年）Photo: Gert-Luc van Poelje

プレゼント用招待券をご希望の場合は✓をおつけください。

☐ 10 名様 / ☐ 20 名様

広報お問合せ先

東京都現代美術館 事業企画課企画係 広報班

吉川 m-yoshikawa@mot-art.jp / 野口 r-noguchi@mot-art.jp

東京都江東区三好 4-1-1 TEL.03-5245-1134 (直通) / FAX.03-5245-1141